

これまでに当院で強オピオイドを内服された患者さんへ 【診療データを調査研究へ使用することに関するご協力のお願い】

総合大雄会病院薬剤科では「がん終末期のオピオイド使用患者におけるナルデメジン内服による生存期間への影響についての後方視的研究」という臨床研究を行っております。この研究は、【強オピオイド（モルペス細粒®、オキシコドン徐放カプセル®、ナルサス®、タペンタ®）を使用しているがん終末期患者さんの便秘に対し、ナルデメジン（スインプロイク®）という便秘治療薬の使用の有無における生存期間の解析】を主な目的としています。そのため、過去に当院で強オピオイドを内服された患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この研究は総合大雄会病院臨床研究審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

対象となる患者さんが強オピオイドを内服開始した期間

2017年 6月 1日 ~ 2019年 5月31日まで

研究実施期間

臨床研究審査委員会承認日~ 2024年 12月31日まで

- 今回の研究の対象はこれまでに強オピオイドの治療を受けた患者さんの診断名、年齢、性別、患者背景、治療に関する情報、使用薬剤に関する情報、臨床検査結果などです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ等の診療データを利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

研究事務局：総合大雄会病院 薬剤科 西村 美馨子

TEL：0586-72-1211(代)